

平成28年度 高校2年生 英語表現Ⅱ【難関大理系】年間指導計画表

教科目(単位数)	高校2年 英語表現Ⅱ (3単位)
年間目標	・英語検定準2級合格率100%
使用教科書	UNICORN English Expression 2 (文英堂)
使用補助教材	INSPIRE 28units (文英堂)、大学入試 頻出語彙・語法問題550 実戦カビルダー(発展編)、CLOVER 英文法・語法 ランダム演習(入試発展)

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1 学 期	前 半	10章 20章 21章 22章 12章 17章 19章	■助動詞(3) ☐ need/ dare ☐ had better ☐ 助動詞+have+過去分詞 ■比較(1) ☐ 原級を用いた比較表現 ☐ 比較級を用いた比較表現 ☐ 最上級を用いた比較表現 ■比較(2) ☐ 原級⇔比較級⇔最上級 ☐ 原級を用いた重要表現 ■比較(3) ☐ 比較級を用いた重要表現 ☐ 最上級を用いた重要表現 ■受動態(2) ☐ 否定文・疑問文の受動態 ☐ 受動態と文型 ☐ 群動詞の受動態 ■Further Study1 注意すべき受動態 ☐ 動作を表す受動態と状態を表す受動態 ☐ 受動態が好まれる場合 ☐ 注意が必要な受動態 ■Further Study9 各種構文(1) ☐ いろいろな否定表現 ☐ 強調・倒置 ■動名詞 ☐ 動名詞の用法 ☐ 動名詞の意味上の主語 ☐ 動名詞のいろいろな形(「時」の表し方/受動態/否定形) ■Further Study2 動名詞と不定詞など ☐ 動名詞を目的語にする動詞/不定詞を目的語にする動詞 ☐ 目的語が動名詞と不定詞で意味が異なる動詞 ☐ 動名詞を含む慣用表現 ■Further Study10 各種構文(2) ☐ 省略・挿入・同格 ☐ 名詞表現・無生物主語 ■分詞(2) ☐ 分詞構文 ☐ 分詞構文の受動態、否定形、完了形 ☐ 主語のある分詞構文[独立分詞構文] ■Further Study3 分詞を含む表現 ☐ There + V + S + 分詞 ☐ 分詞を含む慣用表現 ☐ (with + (代)名詞 + 分詞)の構文 ■Further Study7 時制の一致と話法 ☐ 時制の一致 ☐ 時制の一致の例外 ☐ 話法の種類 ■Further Study8 注意すべき話法 ☐ 平叙文を伝える ☐ 疑問文を伝える ☐ 命令文を伝える ☐ 感嘆文や複雑な文を伝える	・文法事項を理解する ・文法事項を用いて、問題演習を行う ・文法事項を用いて、英語で表現をする
	後 半	LESSON 1 LESSON 2 LESSON 3 (p2～p13)	■ランダム形式での文法問題演習 ■テーマ毎の自由英作文	・文法事項を理解する ・文法事項を用いて、問題演習を行う ・文法事項を用いて、英語で表現をする
2 学 期	前 半	LESSON 4 LESSON 5 LESSON 6 LESSON 7 (p14～p29)	■ランダム形式での文法問題演習 ■テーマ毎の自由英作文	・文法事項を理解する ・文法事項を用いて、問題演習を行う ・文法事項を用いて、英語で表現をする
	後 半	LESSON 8 LESSON 9 LESSON 10 LESSON 11 (p30～p45)	■ランダム形式での文法問題演習 ■テーマ毎の自由英作文	・文法事項を理解する ・文法事項を用いて、問題演習を行う ・文法事項を用いて、英語で表現をする
3 学 期		LESSON 12 LESSON 13 LESSON 14 LESSON 15 (p46～p61)	■ランダム形式での文法問題演習 ■テーマ毎の自由英作文	・文法事項を理解する ・文法事項を用いて、問題演習を行う ・文法事項を用いて、英語で表現をする

評価方法	・定期テスト ・小テスト ・提出物
------	-------------------------

学習方法	1学期中間までは「INSPIRE28units」、中間以降は「CLOVER」を中心に授業を進め、文法の運用能力を伸ばす。コミュニケーション英語Ⅱで学習した文法事項を演習を通して習熟させ、宿題での繰り返し学習により定着させる。
------	--

注意事項	・コミュニケーション英語と英語表現の学習内容をリンクさせるようにする。
------	-------------------------------------

インフルエンザ等臨時休校になった場合の課題	演習プリントを用意し、授業で習ったことの復習・定着をはかる。
-----------------------	--------------------------------